

2023年10月5日
ファインプラス株式会社
日本海ガス株式会社
株式会社ネクストプラス
株式会社テックシンカー

ファインプラスと日本海ガス絆ホールディングスグループのカーボンニュートラルに向けた取り組み ～ 「カーボンクレジットの地産地消」によるオフセットモデル事業 ～

ファインプラス株式会社（本社：富山県滑川市 代表取締役会長：三宮 悟治郎 以下、ファインプラス）と、日本海ガス絆ホールディングスグループの日本海ガス株式会社（本社：富山県富山市 代表取締役社長：土屋 誠 以下、日本海ガス）、株式会社ネクストプラス（本社：富山県富山市 代表取締役社長：高橋 真人 以下、ネクストプラス）、株式会社テックシンカー（本社：東京都品川区 CEO：洪偉豪 以下、テックシンカー）は共同で、「カーボンクレジットの地産地消」によるオフセットモデル事業を実施しましたことを下記の通り、お知らせいたします。

本事業では、事業活動のカーボンニュートラル化に向けたアクションを企画するとともに、地域で創出されたカーボンクレジットを活用した CO2 オフセットを行うことで、脱炭素と地域共生の両立を目指します。なお、本事業は「NGAS-Accelerator Program 2023」の一環として実施いたしました。

ファインプラスは、事業所の照明 LED 化や高効率空調設備の導入に加え、2023年1月に日本海ガスが提供する太陽光発電システム PPA モデル（第三者所有モデル）を採用し、年間 25 トンの CO2 を削減しています。本事業を通して更なる CO2 削減を図り、環境と調和した事業活動に努めるとともに、サプライチェーンへの拡大など、カーボンニュートラルに向けた検討も進めてまいります。

ファインプラス、日本海ガス絆ホールディングスグループ、テックシンカーは、ステークホルダーの皆さまとともに、引き続き、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

▼特設 Web サイト：<https://www.offemission-carbonoffset.com/fineplas>

◆オフセット内容

ファインプラスの事業活動で使用する社用車およびフォークリフトから排出する CO2 を算定した結果、8.9 トンの CO2 を排出していることが明らかとなりました。算定期間に排出された CO2 は、地域のカーボンクレジットを活用して、オフセットしています。なお、本事業では、富山県内で創出された森林由来のクレジットにより、カーボンクレジットを地産地消し、CO2 のトレーサビリティ向上を図っています。

・算定量：

① 2023年4月～7月 社用車8台のガソリン使用に伴う排出量	6.3トン
② 2023年4月～7月 フォークリフト2台のガソリン使用に伴うCO2排出量	2.6トン
	合計 8.9トン

・活用クレジット：

認証制度名	オフセット・クレジット（J-VER）制度
プロジェクト実施者	富山市カーボン・オフセット運営協議会
プロジェクト名	富山市と森林組合による間伐促進型森づくり事業 「森のチカラ」富山プロジェクト
プロジェクトタイプ	森林経営活動による CO2 吸収量の増大 （間伐促進型プロジェクト）
クレジットの無効化日	2023 年 9 月 12 日

■ NGAS-Accelerator Program 2023

NGAS-Accelerator Program 2023 とは、日本海ガス絆ホールディングスが主催し、日本海ラボと株式会社ゼロワンブスターが共同で運営する事業創造プログラムです。北陸地域への新しい価値提供を目指し、スタートアップ企業との共創を進めています。本プログラムでは株式会社テックシンカーを含む 6 社が採択されました。

本件では、ネクストプラスとテックシンカーが協業することで、省エネや創エネといったハード面に加え、企画から排出量算定、カーボンクレジットの調達・運用などの、オフセットの支援体制を整えることで、企業のカーボンニュートラル化を最後までサポートできる体制の拡充を目指します。

▼ホームページ：<https://01booster.com/program/ngas/>

■ 本件に関するお問合せ

（日本海ガス絆ホールディングスグループ）

日本海ガス株式会社 I 社 営業部 野上 TEL：076-431-1400

株式会社ネクストプラス 業務部 牧田 TEL：076-443-2630

株式会社テックシンカー 矢島 TEL：050-6873-1909 service@offemission.com

ファインプラス株式会社 管理部 TEL：076-475-2105

カーボンクレジットの地産地消を通じて、 カーボンニュートラルと地域共生を促進 ～社用車/フォークリフトから排出するCO2のオフセット～

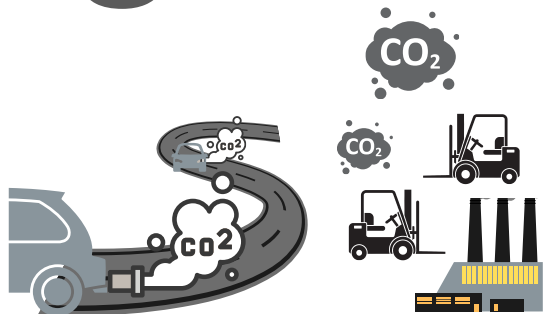


日本海ガス絆ホールディングスグループ



カーボンオフセットで

9
ton-CO₂



ゼロ

にします



オフセットプロジェクト：
富山市と森林組合による間伐促進型森づくり事業
「森のチカラ」富山プロジェクト



ファインプラス株式会社

代表取締役会長 三宮 悟治郎 コメント

ファインプラスは、魅力ある製品を提供し、お客様に感動を与えるグローバルサプライヤーになるべく、常に高い視点と広い視野を持つ行動を実践しています。また、『環境マネジメント活用』を推進し、地球環境との調和を目指すことを環境宣言として掲げ、高効率設備やPPAの採用など、段階的にCO2削減を図っています。

日本海ガス絆ホールディングスグループ様、テックシンカー様とのモデル事業では、新たなCO2削減手法として、地産地消カーボンクレジットを活用したCO2の地域循環オフセットに取り組みました。

引き続き、自動車産業の基盤を支えると同時に、地域課題解決に貢献するサプライヤーとして、更なる成長を目指してまいります。

日本海ガス絆ホールディングスグループ



日本海ガス絆ホールディングス株式会社

代表取締役社長 新田 洋太郎 コメント

日本海ガス絆ホールディングスは、1942年の創立以来、80年近くにわたり、北陸エリアのインフラを担う企業として地域の人々のくらし・経済・産業の発展を支えてきました。

いま、世の中は、地球環境問題を背景にしたカーボンニュートラル化の推進や、ライフスタイルや価値観の多様化など、さまざまな課題に直面し、まさに変革の時にあります。

NGAS-Accelerator Program 2023では、次のくらしや産業を支える革新的なビジネスを北陸から産み出すべく、スタートアップ企業のテックシンカー様との共創を進めています。ファインプラス様とのモデル事業を通じ、地域のカーボンニュートラル化に向けたサービスの確立を目指します。



株式会社テックシンカー

CEO 洪 偉豪 コメント

弊社は、排出量の可視化することにより、脱炭素社会推進や気候変動への問題意識を拡大させることを目指し、2022年に設立したスタートアップ企業です。

今後、温室効果ガスの排出はコストとなり、企業の事業活動に大きな影響を及ぼす要素になると考えます。削減に向けたご支援を行うとともに、環境ビジネスの促進を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

このような事業化が困難な社会課題を解決するためには、解決策が市場で価値として評価される仕組みが不可欠です。弊社はカーボンニュートラルを先導するルールメーカーを目指してまいります。